

別記（採点結果）

審査項目	配点	委員	指定管理者の候補者	候補者以外の団体（成績順）		
			一般財団法人北海道歴史文化財団 (提案額：2,041,350千円)			
1 業務計画書の内容が施設の効用を最大限に発揮させるものであること。	100	(小計)	87.50点			
① 管理運営の基本方針や運営面の方策が、公の施設の目的、関係法令等と整合性が図られたものであること。 ② 利用促進の方策が有効かつ実効性のあるものであること。 ③ 利用者の利便が図られ、質の高いサービスの提供が期待できること。 ④ 利用者やボランティアとの協働の効果を生かした施設づくりが期待できること。	20	委員 1	18.75点			
		委員 2	20.00点			
		委員 3	16.25点			
		委員 4	12.50点			
		委員 5	20.00点			
2 業務計画書に沿った管理を安定して行う人員、資産その他の能力を有していること。	85	(小計)	76.75点			
① スタッフ配置体制及びスタッフ教育が充実していること。 ② 業務処理を安定して行うための能力を有していること。 ③ ボランティア制度を確立し、効果的な運営に資すること。	17	委員 1	15.25点			
		委員 2	17.00点			
		委員 3	14.00点			
		委員 4	13.50点			
		委員 5	17.00点			
3 収支計画書の内容が、施設の管理経費の縮減を図るものであること。	150	(小計)	136.25点			
① 道が支払う管理費用の総額が安価であること。 ② 収支計画書の内容が適切であること。 ③ 業務計画と収支計画が整合していること。 ④ 社会保険や労働保険等への加入や労働基準法等関係法令の遵守など、雇用条件が確保され、かつ、適切な人件費の支出がなされること。	30	委員 1	28.75点			
		委員 2	28.75点			
		委員 3	25.00点			
		委員 4	23.75点			
		委員 5	30.00点			
4 歴史、文化と自然へのふれあいを通じ、道民の北海道の歴史、文化に対する認識と自然への理解を深めるため、本施設及び付帯施設を適切に管理し利用を促進すること。 北海道の開拓の歴史を示す建造物群の保存及び活用を図り、開拓過程における生活文化に対する認識を深めるものであること。 道立自然公園野幌森林公園の自然とのふれあいを推進し、自然環境の保全等について理解を深めること。	165	(小計)	148.50点			
① 北海道立総合博物館各施設を有効活用する一体的管理や、施設の特性や地域の実情を踏まえた、実効性や有効性に優れた効果的な管理運営が期待できること。 ② 展示棟、展示資料等を歴史的遺産として維持管理し、活用すること。 ③ 多様な資料の収集が行われるものであること。 ④ 歴史文化や自然保護等の普及啓発を行うため、専門知識を有する職員を配置できること。 ⑤ 普及啓発事業について実効性のある企画が提案されていること。	33	委員 1	30.50点			
		委員 2	31.75点			
		委員 3	28.00点			
		委員 4	27.25点			
		委員 5	31.00点			
各委員合計得点	100			委員 1 93.25点	委員 2 97.50点	委員 3 83.25点
				委員 4 77.00点	委員 5 98.00点	
最高得点をつけた委員数			5人			